

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
昭和58年1月10日 第38報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	200	○	
(黄鞭) <i>Chrysosphaerella sp.</i>	160		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	40		
(黄鞭) <i>Chrysidiastrum catenatum</i>	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	100		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	80		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	120		
(珪) <i>Synedra acus</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	20		
(渦) <i>Gymnodinium sp.</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	440	◎	◎
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	80		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus var. mirabile</i>	40		
(緑) <i>Closterium aciculare var. subpronum</i>	20		○
(緑) <i>Closterium sp.</i>	20		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	440	31.4	6.1
(珪) 珪藻綱	340	24.3	19.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	1.4	1.8
(褐) 褐色鞭毛藻綱	440	31.4	51.8
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	160	11.4	20.6
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1400	総体積 ( $\mu\text{m}^3$ )	1.44E+06
種類数	15		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)  
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位: %)  
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas sp.</i>	440

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	200

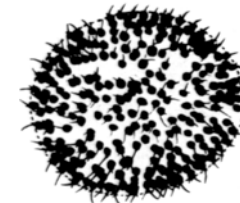
### 植物プランクトン第1優占種



***Cryptomonas sp.***  
(クリプトモナス)  
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。

### 植物プランクトン第2優占種



***Uroglena americana***  
(ウログレナ)  
黄色鞭毛藻綱

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。